

4-2. <指標から読み取れる成果と課題>

運動公園利用者は、H27は全国高等学校総合体育大会の弓道が開催され利用者が増加しました。H28については、目標人数を591人上回り、スポーツ教室の人数についても増加しています。これは、利用者アンケート調査によりノルディックウォーキング教室を開催したことや新しいトレーニング器具を導入したことによる増加です。しかし、ウォーキング参加者については、天候等の関係で昨年度を下回っています。今後の社会体育と生涯スポーツについて吉野スポーツクラブを中心に体育関係団体との協議を行い、多くの住民の方が一同に参加してもらえる体制づくりが課題です。

5. <施策全体の方針>

運動公園の施設整備については、長寿命化計画の見直しを図り計画的に改修を進めます。スポーツ教室等についてはアンケート調査結果を参考に、参加者が固定化される事のない、誰もが参加できる多様な種目の準備します。また、2020年東京オリンピックやアジア初の生涯スポーツの祭典「関西ワールドマスターズゲームズ」が2021年に、吉野町で開催されることを契機に、町民の生涯スポーツへの関心を高め、さらなるスポーツ活動の普及につなげるとともに、大会開催へ向け町民と行政が一体となった取組を進めることで、社会体育全体の発展を目指します。

6. <施策を構成する事業の成果と課題（全体／主な取り組み）>

No	主な取組内容		社会体育・生涯スポーツへの動機づけ、参加機会を提供します。	
1	成果	運動公園利用者に対するアンケートを実施し、施設の使いやすさ・満足度及び実施したいスポーツのニーズ等を把握することにつながりました。	課題	参加者が固定化されないように周知を行い広く参加ができるようにする必要があります。
	次年度及び中長期的な今後の方針	アンケート結果を基に既存の教室の内容を見直すことで、利用者の満足度を高めます。また、世代間交流を進めるような事業を検討していきます。		
No	主な取組内容		みんなで楽しむことができる軽スポーツを振興します。	
2	成果	スポーツクラブと連携し、各種のスポーツ教室を実施しスポーツをする機会の増大が計れました。	課題	軽スポーツの参加者、実施者へのさらなる周知、広報が必要です。
	次年度及び中長期的な今後の方針	スポーツクラブ等関係団体と連携して、ニーズに合わせた軽スポーツの振興と普及に努めます。また、既存の広報手段に加え、老人会への案内や団体への案内を行うことにより軽スポーツメニユーの周知を勧めます。		
No	主な取組内容		吉野運動公園の健全な管理運営業務に努めます。	
3	成果	利用者アンケートの調査結果に基づきスポーツ用具の充実を図りました。	課題	サービス提供等について、一部改善を行い利用者の利便性を高め利用者数の増大に繋げる必要があります。
	次年度及び中長期的な今後の方針	平成28年度から3年間指定管理を行う事となり、業務仕様書・管理業務計画書・協定書等を遵守し、月例報告・年次報告の中で内容等の確認を行い、適正で健全な管理運営と指定管理者としての資質の向上を図る指示を行うことで、運動公園の充実を図ります。		
No	主な取組内容		吉野運動公園を計画的に整備します。	
4	成果	運動公園の施設については、耐震化が図られ体育館内に空調設備が整備され安心して快適に利用できます。	課題	施設の部分改修を行い維持管理に努めているが、老朽化が著しく抜本的な改修が急務です。
	次年度及び中長期的な今後の方針	平成29年度に長寿命化計画を見直します。平成30年度に補助要望を行ったのち（社会資本整備補助金を活用）、平成31年度から改修を進めます。		
No	主な取組内容			
5	成果		課題	
	次年度及び中長期的な今後の方針			
No	主な取組内容			
6	成果		課題	
	次年度及び中長期的な今後の方針			

7. <施策を構成する事業>

金額：単位（千円）

事業NO.	主な取組NO.	事業名 ／担当課等／会計 【転記】	経費区分	事務事業評価【転記】			施策評価							
				H28 (決算)	H29 (現予算)	総合評価	H30年度方針			短期的		中期的		補足事項 (優先度の考え方、各事務事業の方向性)
							優先	方向性	予算	予算	人件費	予算	人件費	
37	1.2	スポーツ振興事業 教育委員会 一般	直接事業費	4,035	5,993	A 業務の内容は適切である	D	成果・費用とも維持 ≡ 現状維持	5,993	→	→	→	→	☆運動公園施設維持管理事業 H31年度からの改修の実施に向け、改修箇所等を精査すること。 ☆関西ワールドマスタース誘致事業 2021年の実施に向け中期的には、予算等の大幅な変更が考えられるため、計画的な実施と財源確保に留意すること。 開催競技である「カヌー」を住民のスポーツとして振興定着させるため、カヌー協会等の設立や競技会の実施を検討すること。 大会の開催に向け、関係団体と連携し住民と行政とが一体となった取組みとして進めること。
			関与人件費	2,930	2,930				2,930					
			うち一般財源	6,965	8,923				8,923					
38	1.2.3.4	運動公園施設維持管理事業 教育委員会 一般	直接事業費	36,284	36,830	A 業務の内容は適切である	○	成果・費用とも維持 ≡ 現状維持	36,830	→	→	↗	→	
			関与人件費	2,930	2,930				2,930					
			うち一般財源	39,214	39,760				39,760					
39		関西ワールドマスタース誘致事業 教育委員会 一般	直接事業費		4,906	A 業務の内容は適切である	◎	成果向上・費用拡大 ≡ 有効性の向上	5,000	→	→	↗	→	
			関与人件費	1,029	23,757				23,757					
			うち一般財源	1,029	28,663				28,757					
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
			直接事業費				≡							
			関与人件費				≡							
			うち一般財源				≡							
施策コスト 合計			直接事業費 ①	40,319	47,729				47,823					
			関与人件費 ②	6,889	29,617				29,617					
			総費用 ③(①+②)	47,208	77,346				77,440					
			うち一般財源	47,208	77,346				77,440					
			関与人数 (人)	0.87	3.74				3.74					